



special report

ダイバーシティへの取り組み 変化する人材・雇用環境へ 株式会社森建設 定時総会報告 / 建設業とIT活用

部会報告 / 新入会員の紹介 / 事務局よりお知らせ
info 学校関係の皆様へ・コラボのお誘い

□ N邸新築工事 - 株式会社中池組
木造平屋。キッチン・家具・額縁などは造作とし、存在感を消したい内部建具は既製品で仕上げました。BELS☆☆☆☆評価取得。

activity report 定時総会報告 02



平成29年4月28日に、定時総会を開催致しました。昨年度の事業や決算の報告と、今年度の事業案・予算案が無事承認されました。その後、現在までの期間で、「Web発信セミナー」「経営者講習会」「女性スタッフ・技能実習生の活用法」魅力ある会社・人材の育成」が行われています。

また、新任の中池竜介活動委員長の承認も行われました。これからの季節、活動委員会を中心として、2017がごしま住まいと



定時総会懇親会の様子

建築展、「建設現場見学バスツアー」など、今後の建設業を担う学生との交流の機会を多く予定しています。青年部会、一丸となって楽しく取り組んでいきます。

special report ダイバーシティへの取り組み 01

変化する環境

日本の少子高齢化、人口減少が進んでいる。鹿児島も進学や就職における若年層の流出が多いのが現状だ。徐々に建設業界へも影響が出てきており、雇用・人材確保という問題は、これから解決して行かなければならない大きな課題と言える。

海外からの人材を雇用

森建設（鹿屋市）では現在、積極的に外国人技術者の採用を実施している。20年後を見据えた国内の建設需要構造とダイバーシティへの取り組みからである。採用方法は、直接現地の大学で面接し採用した社員、日本の大学を卒業した留学生、海外のゼネコンで働いていた技術者の中途採用など様々だ。海外の人材を採用してから3年経つが、会社へのメリットとしてはまだ実感が湧かないというところが正直なところであるようだ。

取るための社内勉強を充実させたり、地方の建設会社にしかできない人材教育を行っていききたいと思っています。」と森会員は話す。こうした動きは、中央だけでなく、地方にこそ必要になってくるのかもしれない。鹿児島県の若年層の雇用と、ダイバーシティへの取り組み、様々な可能性を模索しながら、鹿児島ならではの形を創り出すのも私たちの役目ではないだろうか。



▲ベトナム現地へ社員を派遣、施工管理を実施

ダイバーシティとは、「多様性」を意味する。多様な人材（人種・性別・年齢など）を積極的に迎え入れ活用しようという事であるが、人材確保の面からだけではなく、グローバル化への対応、アイデア創出、視点の違いからくる発見など企業活動にも良い影響が考えられ、取り組む企業が増えてきている。

「今年ベトナムに森建設の駐在員事務所を設立しました。また資本提携をしているローカルの下請会社もあります。今社内にいる外国人技術者が、将来、国内外問わず第一線で活躍できるように、長いスパンになるとは思いますが、資格を



▲ベトナム人技術者



▲ベトナム大学で会社紹介

森建設では、現在ベトナム人4名、ネパール人1名、中国人・台湾人が各1名働いている。来年には中国人1名とベトナムから女性技術者2名の採用を予定している。

03 建設業とIT活用



自社に適したIT化を。 青年部会からも情報発信。

IT化が進み、日々取り扱う情報量が
増え、建設業界も人材不足の中、業務
をいかに効率化し、優先度・重要度の
高い業務に時間を使える会社を目指す
かが求められています。

IT化と一言でいっても目的により
様々な方法やツールがあります。例え
ば、顧客獲得のためにはWebやSNS
を活用した情報発信も必要です。また、
社内での情報共有やデータ管理等で業
務の効率化・円滑化を図るグループウェア
やBIM、国土交通省が推進する
「Co-Construction」のように、計測、
通信、遠隔操作技術などを組み合わせ
施工の合理化や品質の向上を可能にし
た情報化施工も増えてつづいています。

そういったIT化の情報へは常にアン
テナを張り、社内展開をどうしていく
か、また逆にツールに踊らされず不要
なら使わない選択をするなど自社に適
したIT化をしていくことが必要です。

青年部会からも情報発信。

人材獲得が困難になる中、新しい技
術の習得と、毎日の施工管理を両立さ
せることは簡単ではありませんが、業
務を効率的に行えるようにして、中長
期的に効果のある新しい技術や人材育
成などに時間を使っていく必要があり
ます。

青年部会会員を対象とした調査では、
報連相や図面・書類等データの情報共
有など日常業務のIT化は進んでおりま
せんが、皆さんにもなじみのある
LINE・FacebookのようなSNSや
建設業に特化したITツールを活用し、コ
ミュニケーションを促進しようとして
いる事例も増えてきているようです。

建築協会青年部会では、第一歩とし
て、Web発信に関するセミナーを実施
しました。業界全体がひとつかたまりと
なって発信することで、一般の方から
見て建築業界の盛り上がりを感じても
えたらいいなと考えています。また、
見られている意識を持つとともに、業
界の外にある考え方やツールなどの
接点も増えることを期待しています。



1. Web 発信セミナー
講師をお招きし、Webについて学びました。
建築関係だけでなく、様々な分野のセミナーを
行っています。
2. 「あなたの知らないWEB サイトの世界」
3. 「みんなで盛り上げるSNS のハナシ」

REPORT

部会報告

一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

部長 堀ノ内 茂樹
Horinouchi shigeki



■ 時代の変化に合わせ、建設業を魅力あるものに

日頃より、(一社)鹿児島県建築協会青年部会の活動に関しまして、多大なるご理解ご協力を賜り誠にありがとうございます。私が、青年部会会長を拝命致しまして、早くも1年半が過ぎました。当青年部会は3つの委員会で構成され、経営者自身が学ぶ機会や、将来の鹿児島の建設業を担うであろう高校生を対象に、建築の魅力発信事業等を開催させて頂いております。時代の変化は非常に早く、今日では働き方の改革等も求められています。また、自然災害においても、過去に例のない程の異常とも言える気象状況により、国内では豪雨災害等が日々当たり前の様になってきています。

建設業とは地域に根差している事がとても重要です。地域のその場所に会社があり、地域の方々にとって安心して頂けることが大切です。また、建設業は地図上に残る仕事であり、その地図上にあった建物を新たな建物に変化させ、更なる魅力ある街づくりにも貢献出来る仕事でもあります。今後も魅力ある業種として、また、なくてはならない業種として、日本の発展の為に寄与出来ればと思います。

結びに、建築協会青年部会一致団結し、地域の方々を安心安全に過ごせる魅力ある街づくり、また、魅力ある人づくりに少しでも貢献出来ればと思います。今後とも、当青年部会の活動に、ご理解とご協力の程宜しくお願い申し上げます。

総務・IT委員会

内村建設株式会社
内村 明高



活動委員会

株式会社中池組
中池 竜介



会員研修委員会

株式会社森建設
森 義大



■ Web発信で会員各社と業界の向上

企業にとって、お客様や就職希望者に会社のことを知ってもらい、選んでもらえるようにすることは、重要度の高い課題です。この度、「web 発信セミナー」を開催し、web 発信の重要なポイントや、SNSの活用について学びました。今後、会員企業各社が、技術・人材・風土などそれぞれの強みをアピールできるよう、外へ向けての発信について切磋琢磨し、結果的に建築業界の全体的な認知度やイメージの向上につながることを期待しています。

初めのうちは何もわからないまま取り敢えず参加するよう形になると思いますが、会員同士励みながらプラスにしていきましょう。今後ともご指導ご鞭撻の程よろしくお願い致します。

■ 地元の学生たちとの関係を密に

本年度から活動委員会の委員長を拝命させて頂きました、株式会社中池組の中池です。薩摩川内市を拠点に建築業を営んでおります。

本年の活動委員会の事業内容は3つございます。①2017 かごしま住まいと建築展で行う「ブース出展及び学生との交流会」②工学院専門学校の学生たちと「建設現場見学バスツアー」③地域の皆様への恩返し「建築協会周辺の清掃活動」以上の3つです。どの事業も地域に根差した団体としては必要不可欠なものと思っております。また、①②の事業については地元の学生たちと我々建築協会の関係性をより密にする、非常に重要性の高い事業だと考えております。メンバー一同事業を成功させる為、頑張っ参りますので宜しくお願い致します。

■ 人材育成は欠かせないファクター

会員研修委員会では、講師をお招きして経営講習会を毎年実施しております。

今年は、株式会社清友の宮之原社長をお招きして人材育成と社内のモチベーションアップ、ライフワーク活動にスポットを当てて勉強致しました。業界内の人手不足、若者の建設業離れが加速していく中で、特に「人材」は今後も欠かせない、経営上のファクターであります。新たな取組みを率先している会社の事例に焦点をあてながら講演を頂きました。

来年も経営者にとって有意義な講習会を実施していきたいと考えておりますので、是非、皆様参加頂きますよう宜しくお願い致します。


INFO

ご案内


2020年誌のランダムコラム
とある男の昔話シリーズ vol.1
ピカピカの一年生だった頃

全く違う業界から、建設業界へ転職した時の話。一番苦労したのはパソコンだった。コンピュータの操作から前職でパソコンを使用していたことが無かった私は、かなり苦労したのを覚えている。全くわからない私は、上司に聞けず隠れて先輩の女性職員にこっそり聞いたり、聞くのが難しい時は、パソコンのチャットやメールで隣にいるにも関わらず教えてもらい何とか業務をこなしていた。それから数年、今ではバリバリだ。3台用として使っている。そのお世話になった先輩も先日結婚し、退職されたらと風の噂で聞いた。今の自分があるのはその先輩のおかげ。機会があったらお酒でも飲みながらお祝いの言葉とお礼を言いたいと思う。

New member introduction ~ 新入会員の紹介 ~



久徳建設株式会社
吉留 拓介



株式会社新中建設
荒木 康之

青年部会に新しい仲間が加わりました。皆様宜しくお願い致します。

事務局よりお知らせ Check!!

積算研修会を下記日程にて開催いたします。奮ってご参加ください!

11月 6日(月) 鹿屋会場 / 11月 8日(水) 薩摩川内会場
11月10日(金) 鹿児島会場 / 11月13日(月) 霧島会場
11月20日(月) 奄美会場

※詳しくは事務局までお問い合わせください。

【年間スケジュール(予定)】
※今後の予定のお知らせです。ご確認ください。

2017年 10月 / 2017 かごしま住まいと建築展
11月 / 三県合同懇談会(熊本)

2018年 1月 / 臨時総会、地域ボランティア活動
会員の皆様のご協力とご参加を宜しくお願い致します。

YOU × 建築協会 青年部会

コラボのお誘い

座談会や意見交換会のご案内

学校関係の皆様へ

建設・建築に関わる青年団体、地域で活動される異業種の団体や個人の皆さんとのコラボレーションをしていきたいと考えています。お互いが持つ技術力、経験、リソースを活用することで、それぞれの活動の質を高め、周知される範囲を拡げ、いき、共通する地域活性化という目的に貢献できるはず。まだまだアイデアは足りていませんが、合同の出前講座、合同の就職説明会、合同の研修や勉強会。また、合同での大規模な清掃活動等々、一緒に企画を考えて共に新しい交流の形を作っていきましょう!

(※お問合せは下記連絡先まで)

(一社)鹿児島県建築協会青年部会では、安定的な就職先として学校関係の皆様・地域の皆様へ貢献すべく技術面・経営面において会員同士の研鑽を日行っております。また、学校に訪問して交流会を開催するなど、情報を直接交換することにも積極的です。建設業界の魅力、建築業界で働く事への不安の解消、業界の未来への展望、発展性等、学校関係の皆様や学生の方々への情報発信を行っておりますので、メールでの質問やお電話でも大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。